

# 地域別の特性と実施施策 ～水平ゾーニング～

10の広域圏ごとに、地域の特性を活かした取組や地域が抱える課題の解決に向けた取組など、**環境保全や地域活性化の取組を示します。**

**北アルプス**

**(地域特性)**  
中部山岳国立公園の北部に位置し、3,000m級の山岳や高層湿原を身近に親しむことができ、多くの登山客が訪れています。また、県内唯一、日本海を眺めることができる妙高戸隠連山国立公園内の雨飾山も景勝地として人気を集めています。これらの山岳地域には、国特別天然記念物で県鳥のライチョウの生息しており、大町市山岳博物館を中心とした研究や地域による保全活動が行われています。

**(実施施策)**  
①世界屈指の山岳が身近に満喫できる強みを活かし、登山道の整備やユニバーサルツーリズムなど観光客が求めるサービスの提供に取り組みます。  
②全県で最も多い約100名が活動している自然保護レンジャーと連携し、ライチョウや希少野生動植物の保護に取り組みます。

**松本**

**(地域特性)**  
日本の屋根と呼ばれる北アルプスと美ヶ原高原に囲まれた松本盆地を中心に、上高地・乗鞍高原等の高原、梓川・奈良井川・穂高川等の清流など、多彩で豊かな自然環境に恵まれています。また、食べられるのに捨てられる「食品ロス」を減らす取組「残さず食べよう30・10運動」の発祥地である松本市があります。

**(実施施策)**  
①日本で有数の山岳観光地である上高地や乗鞍岳において、優れた自然環境の保全と快適な利用環境を確保するため、マイカー規制や登山道の整備支援に取り組みます。  
②平成29年10月に松本市で開催された初の食品ロス削減全国大会を契機とし、「残さず食べよう30・10運動」等の更なる浸透を図り、ごみの減量に取り組みます。

**木曽**

**(地域特性)**  
西に霊峰・御嶽山、東に中央アルプスを仰ぎ、中央に深い谷を刻む木曽川と木曽路・中山道が続いています。また、豊かな森林や水源のほか、悠久の歴史と固有の文化・伝統が息づいており、木曽地域は県内で唯一「日本遺産」として認定されています。

**(実施施策)**  
①「日本遺産」として認定された地域の文化風土を育む森林や水資源を守り、地域の魅力を向上させるため、木曽路の優れた眺望景観の整備や下流域との交流による森林整備に取り組みます。  
②御嶽山が再び安心して登れる山となるよう、登山道整備の支援に取り組みます。

**上伊那**

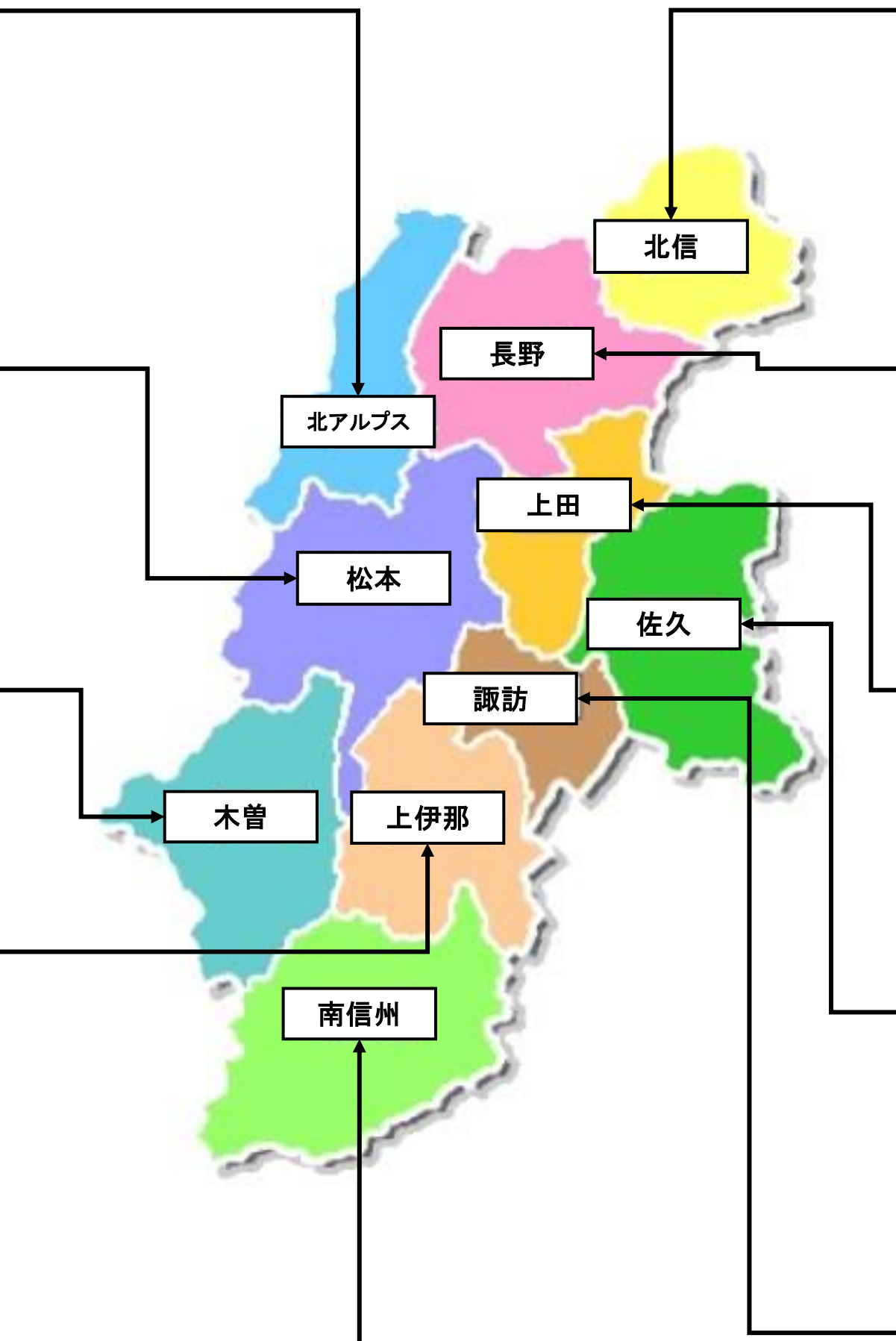
**(地域特性)**  
南東に南アルプスと西に中央アルプスを有し、2つのアルプスによる山岳景観を展望することができます。また、南下する天竜川兩岸に河岸段丘が広がり、多彩な農畜産物の生産が見られます。さらに、地域の8割を森林が占めています。

**(実施施策)**  
①南アルプスと中央アルプスの2つのアルプスによる雄大な山岳景観を地域の魅力として活かした交流圏域づくりを進め、地域の活性化に取り組みます。  
②地域の豊富な森林資源を活かし、木質バイオマスの生産拡大と普及促進を図り、自然エネルギーの地消地産に取り組みます。

**南信州**

**(地域特性)**  
東西に赤石山脈と木曽山脈がそびえ、その中心を天竜川が南北に貫流して河岸段丘を形成するなど多様な地形を有し、南アルプス国立公園をはじめ多くの地域資源を有し、優れた自然景観に恵まれています。また、平成39年(2027年)の開業を目指すリニア中央新幹線は、地域の交流人口の拡大をもたらすなど地域の発展が期待されています。

**(実施施策)**  
①リニア中央新幹線工事等に伴う環境への影響が懸念されており、環境影響評価を通じて環境影響の低減を促進し、地域の優れた環境の保全に取り組みます。  
②独自の環境マネジメントシステムの構築やレジ袋削減運動など地域ぐるみの環境保全活動を全県に先駆けて取り組む風土を活かし、県民、事業者、行政の連携による環境先進地域づくりにさらに取り組みます。



**北信**

**(地域特性)**  
中央を千曲川が流れ、東は上信越高原国立公園の三国山脈、西から北にかけて開田山脈に囲まれ、高社山を境に北部は日本有数の豪雪地帯となっています。また、豪雪地帯という厳しい自然環境の中、冬期間の農家の副業として始まった「えのきたけ」の生産量は日本一を誇り、きのこ生産が盛んな地域となっています。

**(実施施策)**  
①ユネスコエコパークや日本ジオパークにも認定されている上信越高原国立公園の優れた自然環境の利用拡大に取り組みます。  
②県内有数のきのこの産地である地域性を活かし、きのこ栽培から発生する使用済み培地の再生利用・エネルギー利用の促進に取り組みます。

**長野**

**(地域特性)**  
千曲川と犀川が合流する善光寺平を中心に、北東部を上信越高原国立公園、北西部を妙高戸隠連山国立公園、南西部を聖山高原県立公園に囲まれ、緑豊かな自然環境に恵まれています。

**(実施施策)**  
①豊富で安定した水量や落差のある千曲川の支流を活用した小水力発電など、自然エネルギーの普及拡大に取り組みます。  
②管内にある2つの国立公園の地理的な近さを活かした広域観光を促進するため、市町村が行う登山道整備等の支援に取り組みます。

**上田**

**(地域特性)**  
標高2,000mに達する美ヶ原高原や根子岳・四阿山山麓に広がる菅平高原を有し、市街地に千曲川が東西に流れるなど、標高差が大きい地形を有しています。また、晴天の日が多く、全国的にも降水量が少ない地域です。

**(実施施策)**  
①長い日照時間という太陽光発電に有利な立地条件を活かし、地域と調和した太陽光発電の普及拡大に取り組みます。  
②大きな標高差と千曲川により育まれた生物の多様性は地域の魅力の一つであり、四季折々にみられる動植物に関する情報を発信し、地域の振興に取り組みます。

**佐久**

**(地域特性)**  
浅間山・八ヶ岳連峰の裾野、千曲川水系の最上流に位置し、四方を国立・国定公園に囲まれた自然豊かな高原地帯です。また、大気環境は良好で、晴天率が高く、日照時間が長い気象条件を有しています。

**(実施施策)**  
①上信越高原国立公園にある浅間山を活用し、ジオツーリズムやエコツーリズムなどによる地域の活性化や市町が実施する登山道整備の支援に取り組みます。  
②標高が高く、澄んだ空気、晴天率が高い地域の特性を活かし、「美しい星空」を地域の魅力として発信し、美しい星空観察を通じた光害対策や大気保全の普及啓発に取り組みます。

**諏訪**

**(地域特性)**  
標高700mを超える盆地に満々と水を湛える諏訪湖を取り巻く地域と、雄大な八ヶ岳連峰の山麓に広がる地域から成り立ち、霧ヶ峰をはじめとした豊かな自然環境に恵まれています。

**(実施施策)**  
①諏訪湖が抱えるヒシの大量繁茂や貧酸素水域の拡大などの課題を解決し、「人と生き物が共存し、誰もが訪れたい諏訪湖」を実現するため、住民や関係団体との協働による諏訪湖の環境改善に取り組みます。  
②霧ヶ峰は国内でも有数の美しい草原景観や天然記念物である3つの高層湿原を有しており、その貴重な自然を後世へ引き継ぐため、住民や関係団体との協働による自然環境の保全再生に取り組みます。